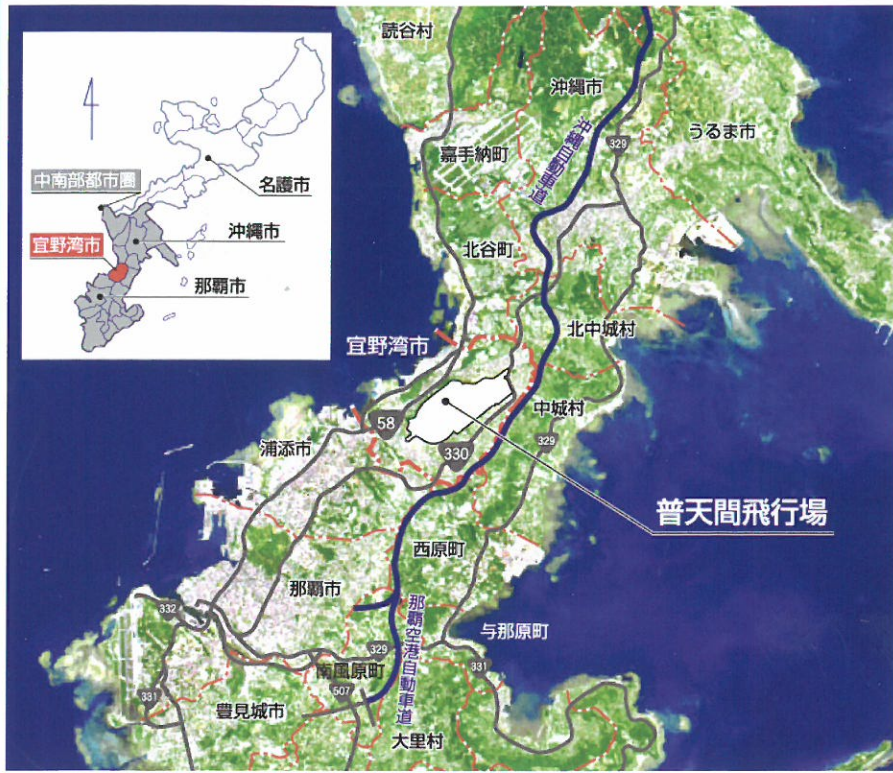


# まちのど真ん中にある普天間飛行場

## 市民生活や市財政に大きな影響を及ぼしている



中南部都市圏における普天間飛行場の位置図



- 凡例
- 市町村界
  - 駐留軍用施設界
  - 国道
  - 県道
  - 騒音測定器設置地点

普天間飛行場の概要  
 面積：約481ha (約146万坪)  
 ※市全体面積の4分の1  
 私有地：約92%  
 地権者数：約3,200名

普天間飛行場の周囲には公共施設、幼児保育施設等が約120カ所存在し、市民は絶えず墜落の危険性と騒音被害などの基地被害にさらされております。

宜野湾市は、沖縄県中南部に位置し、南部と中部を結ぶ交通上の要所となっております。また、平坦な土地が少ない中南部域においては大きな利用価値を秘めています。

しかしながら、普天間飛行場が市の中心部に位置しているため、いびつな都市形成をせざるを得ず、市民生活・市財政に大きな影響を及ぼしております。